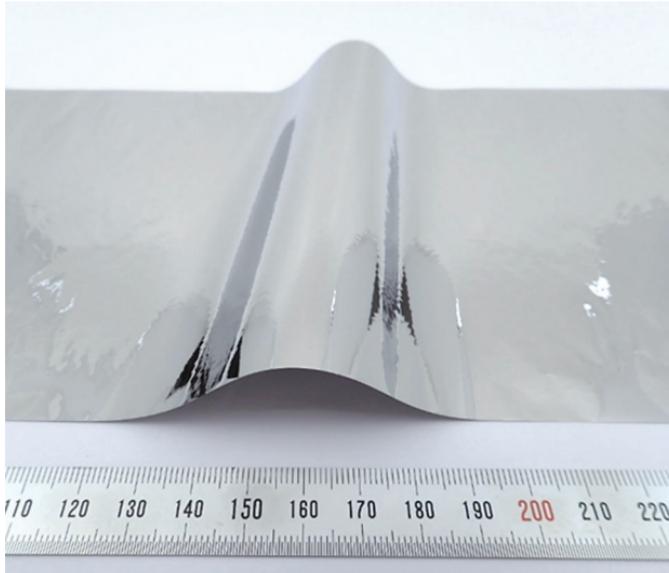


特殊金属工クセル

宙や医療機器など幅広い分野への用途展開を図る。



「極箔」は最薄2マイカルを実現する

板厚10マイカル未満の高機能極薄金属箔「極箔」の量産対応を2025年から開始している。すでにセンサー用途で採用され、ステンレス鋼・銅・ニッケル・チタン合金などで、最薄2マイカルまでの製造実績を重ねている。今年は設備の高機能化と生産性向上を目的に、極箔専用圧延機の改造と極箔専用巻替え設備の新設を計画する。今後の受注量増加に備えるとともに、航空宇宙

一方、高強度・高延性ステンレス鋼「JINシリーズ」はさらに高い訴求力を有する製品に進化させる。腐食環境下での繰り返し耐久試験を可能にする、ばね材の新たな評価設備も自社開発し、昨年導入した。顧客要求水準に対する疲労耐久性の検証や1億回を超える繰り返し耐久試験によって、疲労耐久性向上で高まる顧客ニーズに対応していく。